

Story Of Top Pro [住宅]

建築家 戸村聡里氏の仕事

01



02



03



04



01 東大阪の家のリノベーション。
築25年の鉄骨造の住まいを、
日本の旅館のイメージで終の住処に変身。
02 西脇の家
家族との距離感にこだわった、日だまりの家

03 右京の家のリノベーション
築40年の鉄骨プレハブをマホガニーと
ウォールナットを使ったこだわりの空間に。
04 西脇の家
あたたかな家族の時間が感じられる夕景

デザインに責任を持ち、 利益を生み出す力を発揮すれば、これほど楽しい仕事はありません。

建築設計や空間デザインに携わってきた経験を基盤にして、今では家具、プロダクト、広告等のデザイン、企業ブランディングやまちづくりまで、幅広い企画デザイン業務を行っています。あらゆるものをデザインしていくうえで心がけているのは、僕に依頼してくれたクライアントが心から望んでいることを表現できているかどうか？このデザインは、ただ自分が提案してみたいだけじゃないのか？と自問自答することで、正しいジャッジができるようにしているんです。

常日頃、心からやりたい仕事、僕でなければできない仕事を選んで取り組むことにしているので、楽しく感謝しながらデザインするのが基本スタイル。徹夜が続く時もありますが、たとえ肉体的にハードでも、心は楽しみに満ち溢れているから、ストレスに感じることはありませんよ。

あと数10年もすれば、建築設計という概念がより大きな分野に広がっていくかも知れません。業界の大きな変化に対応していくには、柔軟な発想と創造力がなくては難しいと思います。それにクリエイティブだけでなく、コストマネジメント能力も必要になってくるでしょう。デザインを利益につなげていく力が、より高いレベルで要求される時代がやってくるということです。

業界をめざす人にはリアルな体験を積み重ねて、どんな状況からでも問題解決し、お客様に利益をもたらすクリエイティブな能力を養って欲しいと思います。デザインというフィルターをとおせば、あらゆる事が可能になるし、仕事そのものも創造していけます。自分のデザインに責任を持ち続けられれば、世界中どこにいても楽しい仕事ができるはず。それがこの職業の醍醐味だと思っています。



戸村 聡里 氏
設計事務所アトリエポンド 代表

中央実務専門学校 建築設計科 1996年卒業
(現学校名：中央工学校OSAKA)

設計事務所アトリエポンド設立。商業空間、住宅の建築設計から企業の広告制作、ブランディングまで幅広い分野で活躍する。